

政策 03 教育・文化に関する政策

施策 04 人権尊重の推進

あるべき姿

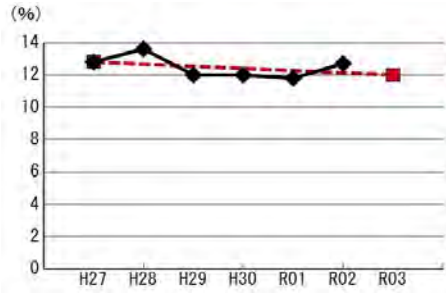


市民がお互いの人権を尊重しあい、共に生きる社会が形成されています。

施策の成果状況と評価

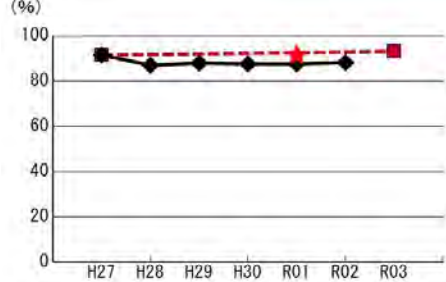


指標	人権が尊重されている社会であると思う市民の割合（％）	基準値 (H27)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	目標値 (R03)	対 基準値																								
		【やさしさ支援課】	61.2	65.8	60.7	65.0	☂ (低下)																							
評価	(状況) 人権が尊重されている社会であると思う市民の割合は、基準値(61.2%)と比較して0.5ポイント減少しました。	<table border="1"> <caption>人権が尊重されている社会であると思う市民の割合 (%)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績値 (%)</th> <th>目標値 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H27</td> <td>61.2</td> <td>65.0</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>61.7</td> <td>65.0</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>61.2</td> <td>65.0</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>56.7</td> <td>65.0</td> </tr> <tr> <td>R01</td> <td>66.2</td> <td>65.0</td> </tr> <tr> <td>R02</td> <td>60.7</td> <td>65.0</td> </tr> <tr> <td>R03</td> <td>60.2</td> <td>65.0</td> </tr> </tbody> </table>				年度	実績値 (%)	目標値 (%)	H27	61.2	65.0	H28	61.7	65.0	H29	61.2	65.0	H30	56.7	65.0	R01	66.2	65.0	R02	60.7	65.0	R03	60.2	65.0	対 前年度
	年度					実績値 (%)	目標値 (%)																							
H27	61.2	65.0																												
H28	61.7	65.0																												
H29	61.2	65.0																												
H30	56.7	65.0																												
R01	66.2	65.0																												
R02	60.7	65.0																												
R03	60.2	65.0																												
	(要因) 成果が向上しなかった要因としては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、講演会や研修会を中止したこと及びインターネットを悪用した感染症等による誹謗中傷などの人権問題が影響したものと考えます。					☂ (低下)																								
						目 標 達成度																								
						■ ■ ■ (低)																								

基本事業の成果状況と評価

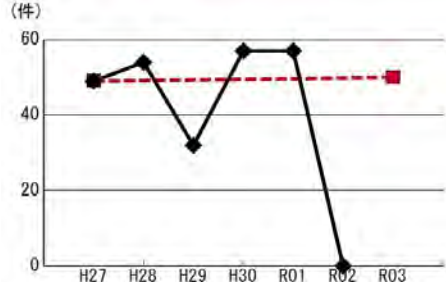

基本事業01 社会人権教育の推進

指標	人権を侵害されたと思う市民の割合（％）	基準値 (H27)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	目標値 (R03)	対 基準値
		【やさしさ支援課】	12.8	11.8	12.7	12.0
評価	<p>(状況) 人権を侵害されたと思う市民の割合は、基準値(12.8%)と比較して、0.1ポイント減少しましたが、前年度と比較すると0.9ポイント増加しています。</p> <p>(要因) 前年度と比較し、成果が向上しなかった要因としては、人権教育・啓発に取り組み、人権意識の高揚に努めており、男女差別・DV・LGBTなどの人権問題について、市民への周知が浸透してきた反面、インターネットを悪用した新型コロナウイルス感染症等による誹謗中傷などの人権問題が影響したものと考えます。</p>					対 前年度  (低下) 目 標 達成度  (中)

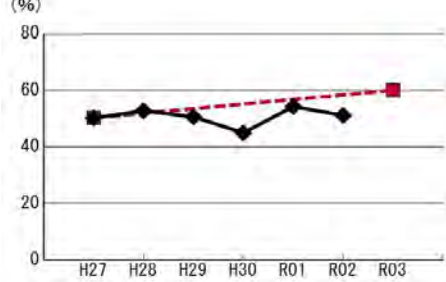


基本事業02 学校人権教育の推進

指標	相手の気持ちを考え、やさしい言葉遣いができる児童生徒の割合（％）	基準値 (H27)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	目標値 (R03)	対 基準値
		【学校支援課】	91.4	87.5	88.1	93.0
評価	<p>(状況) 相手の気持ちを考え、やさしい言葉遣いができる児童生徒の割合は、基準値(91.4%)と比較して3.3ポイント低下しましたが、前年度より0.6ポイント上昇しました。</p> <p>(要因) 学校の教育活動全体を通して、豊かな心を育む教育を推進しておりますが、家庭環境を含めた児童生徒を取り巻く様々な社会環境の影響が挙げられます。</p>					対 前年度  (向上) 目 標 達成度  (中)

基本事業03 人権に関する相談・支援体制の充実

指標	人権相談件数（件）	基準値 (H27)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	目標値 (R03)	対 基準値
		【やさしさ支援課】	49	57	0	50
評価	<p>(状況) 人権相談は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により相談所の開設がされませんでした。</p> <p>(要因) 新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、法務局が首都圏での相談所の開設中止を決定したことから事業の実施が困難となりました。</p>					対 前年度 (比較不可) 目 標 達成度  (低)

基本事業04 男女共同参画の推進

指標	男女共同参画が実現されていると思う市民の割合（％）	基準値 (H27)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	目標値 (R03)	対 基準値
		【やさしさ支援課】	50.2	54.2	51.1	60.0
評価	<p>(状況) 男女共同参画が実現されていると思う割合は、基準値(50.2%)と比較して0.9ポイント向上しましたが、前年度と比較すると3.1ポイント低下しています。</p> <p>(要因) 男女共同参画が実現されていると思わないと回答した市民のうち、「就労」を選択した割合が最も高く、前年度から2.2ポイント増加しています。新型コロナウイルス感染症の感染拡大が、女性の生活や雇用に大きな影響を与えており、男女共同参画・ジェンダー平等の遅れが顕在化したことが考えられます。</p>					対 前年度  (低下) 目 標 達成度  (中)